

6, 金沢.

- 21) 桐原正之, 落合雄太, 市之瀬元博, 滝澤 忍, 角田広子, 広上俊一, 高畑廣紀, 百瀬雄章, 根本英雄, 城始勇: バナジウム触媒を用いる三級シクロプロパノール系の開裂反応. 第46回有機金属討論会, 1999, 9, 東大阪.
- 22) 桐原正之, 落合雄太, 市之瀬元博, 滝澤 忍, 高畑廣紀, 根本英雄: 高原子価バナジウム触媒による酸素酸化. 平成11年度有機合成化学北陸セミナー, 1999, 10, 福井.
- 23) 桐原正之, 宅和知文, 川崎正志, 角田広子, 広上俊一, 高畑廣紀, 根本英雄: 1-アミノ-2,2-ジフロロシクロプロパン-1-カルボン酸の不斉合成研究. 平成11年度有機合成化学北陸セミナー, 1999, 10, 福井.
- 24) 桐原正之, 横山 敏, 清水聖樹, 角田広子, 百瀬雄章, 根本英雄: 超原子価ヨウ素試薬による小員環開裂反応. 第25回反応と合成の進歩シンポジウム, 1999, 11, 富山.
- 25) 桐原正之, 落合雄太, 滝澤 忍, 市之瀬元博, 高畑廣紀, 百瀬雄章, 根本英雄: バナジウム触媒を用いる $\alpha$ -ヒドロキシカルボニルの酸素酸化. 第32回酸化反応討論会, 1999, 11, 倉敷.
- 26) 桐原正之, 宅和知文, 脇川貴宏, 竹内義雄, 根本英雄: 含フッ素アリル金属種の反応. 第23回フッ素化学討論会, 1999, 11, つくば.
- 27) 桐原正之, 川崎正志, 宅和知文, 根本英雄: (-)-(S)-1-アミノ-2,2-ジフロロシクロプロパン-1-カルボン酸の合成研究. 第23回フッ素化学討論会, 1999, 11, つくば.

## 衛生・生物化学 分子神経生物学研究室

教授	津田正明
助手	今村理佐
助手	田淵明子

### ◆ 著 書

- 1) 津田正明: 化学物質と生態系. 「衛生薬学」中島憲一郎, 早川和一編, 225-250, 廣川書店, 東京, 1999.

### ◆ 原 著

- 1) Fujita Y., Katagi J., Tabuchi, A., Tsuchiya T., and Tsuda, M.: Coactivation of secretogranin-II and BDNF genes mediated by calcium signals in mouse cerebellar granule cells. *Mol. Brain Res.*, 63, 316-324, 1999.
- 2) Tabuchi A., Nakatani C., Nakaoka R., Naruse Y., Kojima T., Mori N., and Tsuda M.: Silencer-mediated repression and non-mediated activation of BDNF and c-fos gene promoters in primary glial or neuronal cells. *Biochem. Biophys. Res. Commun.* 261, 233-237, 1999.

### ◆ 総 説

- 1) 津田正明, 田淵明子: 神経細胞におけるカルシウム応答遺伝子群. *生化学*, 71:515-520, 1999.

### ◆ 学会報告

- 1) 中坪 純, 船路浩平, 田淵明子, 津田正明: 脱カルシウム依存的な神経細胞死誘導機構の解析. 第119回日本薬学会, 1999, 3, 徳島.
- 2) 今村理佐, 長谷川洋, 津田正明: 殺虫剤の神経活動依存的な遺伝子発現に対する影響についての解析. 第119回日本薬学会, 1999, 3, 徳島.
- 3) 田淵明子, 中岡龍貴, 杉本隆行, 津田正明: 脳由来神経栄養因子 (BDNF) 遺伝子のカルシウムシグナル依存的な発現制御機構の解析. 第26回日本脳科学会, 1999, 5, 岡山.
- 4) 田淵明子, 中岡龍貴, 中谷千佳子, 津田正明: 神経活動によって発現変化する遺伝子群のプロモーター解析と初代培養神経細胞への遺伝子導入法の確立. 第72回日本組織培養学会, 1999, 5, 富山.
- 5) 田淵明子, 中岡龍貴, 杉本隆行, 津田正明: 初代培養ニューロンへの遺伝子導入を用いたBDNFとNT-3遺伝子のカルシウム応答性転写調節機構の解析. 第22回日本神経科学大会, 1999, 7, 大阪.
- 6) 津田正明, 小泉元子, 田淵明子, 中坪純: PAC

- AP遺伝子のカルシウム応答性とPACAP38の神経細胞死抑制機構の解明. 第22回日本神経科学大会, 1999, 7, 大阪.
- 7) 田淵明子, 中岡龍貴, 天野賢示, 津田正明 : BDNF遺伝子プロモーターI及びIIIのカルシウム応答性の違い. 第42回日本神経化学会, 1999, 9, 広島.
  - 8) 船路浩平, 中坪純, 田淵明子, 津田正明 : 脱カルシウム誘導性神経細胞死におけるミトコンドリア活性変化の解析. 第72回日本生化学会, 1999, 10, 横浜.
  - 9) 天野賢示, 中岡龍貴, 田淵明子, 津田正明 : BDNF遺伝子発現に関わるカルシウムシグナル伝達経路の解析. 第72回日本生化学会, 1999, 10, 横浜.
  - 10) 田淵明子, 小泉元子, 矢口貴博, 津田正明 : マウス小脳顆粒細胞ニューロンにおけるPACAP遺伝子発現と神経細胞生存維持活性. 第72回日本生化学会, 1999, 10, 横浜.
  - 11) 今村理佐, 長谷川洋, 津田正明 : 脳機能関連遺伝子発現に対するDDTおよびピレスロイド系殺虫剤の影響. 第72回日本生化学会, 1999, 10, 横浜.
  - 12) 今村理佐, 長谷川洋, 倉科かおり, 津田正明 : c-fosおよびBDNF遺伝子発現に対する殺虫剤投与の影響. 日本薬学会北陸支部会, 1999, 11, 富山.
  - 13) 中岡龍貴, 田淵明子, 津田正明 : ラット大脳皮質神経細胞での脱分極刺激によるBDNF遺伝子プロモーター制御系の解析. 第22回日本分子生物学会, 1999, 12, 福岡.
  - 14) 杉本隆行, 田淵明子, 津田正明 : ラット大脳皮質神経細胞におけるNT-3プロモーターのカルシウムシグナルによる活性制御機構. 第22回日本分子生物学会, 1999, 12, 福岡.
  - 15) 今村理佐, 倉科かおり, 津田正明 : 小脳顆粒細胞およびマウス小脳における神経活動依存的遺伝子発現に対する殺虫剤の影響. 1999, 12, 神戸.
- 胞から神経難病の病因解明に向けて」, 1999, 3, 徳島.
- 3) 津田正明 : 環境化学物質による脳機能遺伝子発現の変化. 第3回環境ホルモン学会講演会, 1999, 6, 東京.
  - 4) 津田正明 : 神経細胞におけるカルシウム応答遺伝子群の発現制御機構の解析と環境化学物質の影響. 金沢大学薬学部大学院セミナー, 1999, 7, 金沢.
  - 5) 津田正明 : 環境化学物質による脳機能遺伝子発現の変化. 国立環境研究所セミナー, 1999, 7, 筑波.
  - 6) 今村理佐, 津田正明 : 脳・神経機能発達にかかわる遺伝子発現と殺虫剤の影響. 第25回環境トキシコロジーシンポジウム・第3回衛生薬学フォーラム合同大会. 1999, 19, 名古屋.
  - 7) 田淵明子, 津田正明 :  $Ca^{2+}$ シグナルとBDNF遺伝子の発現制御機構. 生理研研究会「 $Ca^{2+}$ シグナルと膜輸送体の発現および機能調節」, 1999, 11, 岡崎.
  - 8) 津田正明 : 神経機能発現の分子メカニズム-遺伝子発現とのかかわり. 千葉大学医学部解剖学第二研究室, 2000, 1, 千葉.
  - 9) 津田正明 : 神経機能発現と遺伝子発現. 徳島大学工学部・生物工学科集中講義, 2000, 2, 徳島.
  - 10) 津田正明 : 神経機能発現とカルシウム依存的な遺伝子発現とのかかわり. 徳島大学工学部・生物工学科セミナー, 2000, 2, 徳島.

#### ◆ その他

##### ・招待講演等

- 1) 津田正明 : 神経機能発達に関わる遺伝子発現制御系の解析と農薬汚染による脳機能障害について. 日本薬学会九州支部特別講演会, 1999, 2, 長崎.
- 2) 津田正明 : 神経細胞におけるカルシウム応答遺伝子群の発現制御機構の解明. 第119回日本薬学会シンポジウム「シナプス可塑性 : 分子・細